

## 『えひめ夢提案制度』 夢提案様式

<b>提案主体名</b>	<b>提案主体分類コード</b>	a 市区町村単独
<b>提案の公開の可否</b>	公開	※「非公開部分有り」の場合は、下記に理由を具体的に記入。
<b>要望事項(事項名)</b>	八幡浜警察署四ツ浜警察官連絡所「官舎」の有効活用について	制度の所管・関係省庁
<b>根拠法令等</b>	不明	プロジェクト名
<b>提案分野</b>	10. 警察分野	
<b>求める措置の具体的内容</b>		
<p>四ツ浜警察官連絡所は以前は駐在所であったため官舎を兼ねた建物になっています。業務統合により連絡所になってからは、事務所部分は定期的に警察官立寄所として使用されていますが、官舎部分は空き家になっています。町としては、移住者用住宅として活用できないかと思い、八幡浜警察署に相談しましたが、事務所部分を使用している現状では活用は難しいとの回答がありました。</p> <p>空き家として放置するのはもったいないと思いますので、何とか良い方法で活用させていただければと考えています。</p>		
<b>具体的事業の実施内容・提案理由</b>		
<p>伊方町では移住施策の一環として空き家バンクを開設し、空き家の利活用を積極的に進めていますが、老朽化した空き家が多く、活用できる物件は少ない状況です。</p> <p>四ツ浜警察官連絡所が立地する大久地区は宇和海に面した地域で、ノーベル物理学賞を受賞した中村修二博士の生誕地になります。住民グループの自主イベントが開催されるなど、住民活動が盛んな地区であり、移住者を受け入れる地区としては町内でもベストの地区だと考えています。町では現在、地域おこし協力隊を導入し当地区に住居を準備しようと動いていますが、適当な物件は見つかりません。</p> <p>連絡所は築20年程になりますが、活用は十分可能な建物です。町としても人口減少対策として積極的に取り組んでいる事業ですので、官舎の活用については是非ご協力をお願いいたします。</p> <p>現在地区からは、官舎活用に向けて連絡所の廃止という要望も挙がっています。これが実現するようであれば、廃止後の財産の払い下げという方法も考えられると思います。</p> <p>また、現状のままであっても、事務所部分と官舎部分の出入り口を封鎖するなどの改築を行ったうえで、官舎部分のみ町で管理させてもらうなど、施設の活用に向けてご検討をお願いいたします。改修費等の費用負担については、町の方でも検討させていただきます。</p>		
<b>提案が実現した場合に、補助制度「新ふるさとづくり総合支援事業」を活用して実施したい事業の概要(※該当がある場合のみ記載)</b>		
<b>最終回答</b>		
<p>四ツ浜警察官連絡所は、4年前の平成25年に、旧四ツ浜駐在所を隣接する瀬戸駐在所と統合再編したところであり、再編後の治安確保方策として、旧四ツ浜駐在所を四ツ浜警察官連絡所とし、伊方原子力発電所の警戒や警察官による立ち寄り・駐留警戒の拠点として活用しており、現時点において廃止する計画はありません。また、伊方町では、大久地区への移住施策を推進しているとのことであり、今後、同地区における人口増加も予想されることから、同連絡所を拠点として、同地区の治安維持に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>また、現状のまま事務所部分と官舎部分を分離して使用するとの提案については、地方自治法第238条の4の規定に準じ、「公用又は公共の用に供する目的」が必要であることから、直ちに本提案に沿うことは困難ではありますが、今後、関係部署と協議したうえで、使用可能性を検討してまいりたいと考えております。</p> <p>【対応窓口: 愛媛県警察本部 警務部会計課】</p>		
<b>対応区分</b>	A-4 (提案実現の可否を含め検討)	